

デルタ株を収束させるためのお願い

(9月3日~12日)

感染力が強いデルタ株による新型コロナウイルスの感染拡大を徹底的に食い止めるため、9月3日から12日までを

「命と暮らしを救う集中対策期間」とします。

県内の最近の感染事例(県外往来、学校・部活(スポーツ)、会食、職場・家庭等)を踏まえ、一部の事業者に過度に負担をかけるのではなく、少しずつ負担を分かち合い、**県民の皆様**の力を広く結集して危機を乗り越えたいと考えております。

どうかご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<期間中は、特に次の行動にご協力ください。>

- 1 大人数の集まりや人混みを避け、**人と会う機会を普段の半分以下に。**
- 2 自宅等も含め、**茶飲み話や普段会わない人との会食をしない。**
- 3 **県境をまたいだ移動(旅行、帰省、出張など)を取りやめる。**
- 4 会話の際は**マスクを着用し、室内・車内の換気を徹底**する。
- 5 体調が悪い時には、**すぐに医療機関に相談**する。
- 6 **ワクチンの接種について検討し、接種後も感染対策を徹底**する。

県外との往来等を行わなければならない方、ワクチン接種を受けられない方などもいらっしゃいます。

差別や誹謗中傷ではなく、「思いやり」と「支え合い」の心で、「ご自身と大切なご家族の命」を守り、「多くの方の命と暮らし」を救うための行動にご協力をお願いいたします。

令和3年8月30日 長野県知事 阿部 守一

なお、期間中は、長野県立美術館など県の公共施設は原則休止するとともに、市町村にも同様の対応の検討をお願いしています。ご不便をおかけしますが、何とぞご理解のほどお願い申し上げます。